

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 エフピコ		住所 〒 721-8607 広島県福山市曙町一丁目13番15号						
本票作成	部署名：株式会社 エフピコ 設備部 設備課								
主たる業種	分類コード 18	業種名：プラスチック製品製造業							
事業の概要	笠岡第一、二工場にて食品用トレーの製造を年間約21億枚生産しており、従業員数は152名。								
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地						
	①	笠岡第二工場	714-0066 笠岡市用之江字東谷100番1						
	②	笠岡第一工場	714-0066 笠岡市用之江字東谷100番1						
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台								
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和7年度)						
	7,596 t CO ₂	9,430 t CO ₂	7,500 t CO ₂						
	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量						
	①	笠岡第二工場	7,074 t CO ₂						
	②	笠岡第一工場	2,356 t CO ₂						
			t CO ₂						
			t CO ₂						
			t CO ₂						
			t CO ₂						
			t CO ₂						
削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和7年度(2箇年度)								
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成					
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 8.2 %	2.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達					
	(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量(9,430t)	原単位当たり排出量 <table border="1"> <tr> <td>基準年度</td> <td>(6)年度</td> <td>目標年度</td> </tr> <tr> <td>0.376 t CO₂/(t)</td> <td>0.407 t CO₂/(t)</td> <td>0.368 t CO₂/(t)</td> </tr> </table>		基準年度	(6)年度	目標年度	0.376 t CO ₂ /(t)	0.407 t CO ₂ /(t)
基準年度	(6)年度	目標年度							
0.376 t CO ₂ /(t)	0.407 t CO ₂ /(t)	0.368 t CO ₂ /(t)							
(該当事業者のみ記入)									
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等					
【削減状況の自己評価】									
生産重量とエネルギー使用量(原油換算)では原単位は削減出来ていたのですが、電力の購入先のCO ₂ 排出係数が0.00036から0.000419に16%増加した為、CO ₂ 排出量が増加し、結果として原単位が改善出来ませんでした。									

【推進体制】

工場長の管理の下、エネルギー削減施策をみんなで出し合い、推進しております。また、技術担当部署により省エネ設備の導入を行う他、エネルギーの見える化を順次行っております。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
笠岡第一工場	(令和6年度実施分) 笠岡第一工場の水封式真空ポンプをドライ式に更新及び、インバーター、台数制御も導入。 (今後実施予定分) 笠岡第一工場のセントラル空調のチラーを更新予定。
笠岡第二工場	

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--